

令和7年度在外公館長表彰の実施（サムエル・カバルカンチ氏）

12月6日、三井総領事は、Bodebrown ビール醸造社が主催した「日伯友好130周年記念文化フェスティバル」に出席し、日本とブラジルの相互理解および友好関係の強化に寄与した功績を称え、サムエル・カバルカンチ Bodebrown ビール醸造社 CEO に対して在外公館長表彰を実施しました。

カバルカンチ氏は2015年以降、年4回の文化フェスティバルを開催しており、和太鼓や日本舞踊などの公演を通じて、当地における日本文化の普及に貢献しています。

また、同イベントでは、日本とブラジルの友好と協力を象徴する「鳥居」の除幕式も行われました。設置された鳥居は計5基で、それぞれに「感謝」「平和」「幸福」「繁栄」「長寿」という日本語の言葉が刻まれています。



総領事とカバルカンチ氏



イベントの開会式



鳥居及び記念碑の除幕式



除幕の様子



式典参加者